

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 2 部門第 4 区分
【発行日】 平成 19 年 8 月 30 日 (2007.8.30)

【公開番号】 特開 2006-62084 (P2006-62084A)
【公開日】 平成 18 年 3 月 9 日 (2006.3.9)
【年通号数】 公開・登録公報 2006-010
【出願番号】 特願 2004-243594 (P2004-243594)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/35 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/20 1 1 4 F

【手続補正書】
【提出日】 平成 19 年 7 月 13 日 (2007.7.13)

【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

サーマルヘッドにより 2 色以上の発色層を有する感熱記録材を用いて、受像シートに印画する感熱記録装置であって、

前記受像シート及び前記感熱記録材の層構成に応じた最適な印画エネルギーを記憶する印画エネルギーテーブルと、

画像データを取得し、記憶する取得手段と、

前記画像データから、各色毎の画像データを作成する作成手段と、

各色毎の画像データの同一画素位置の対象画素の比較を行い、前記層構成毎の領域に分け、前記印画エネルギーテーブルに基づいて、前記領域に対して、当該層構成に応じた最適な印画エネルギーに変換する印画エネルギー最適化手段と、

変換された前記画像データを、前記サーマルヘッドに送り、前記受像シートに印画する印画手段と、
を具備することを特徴とする感熱記録装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の感熱記録装置において、前記印画エネルギー最適化手段に代えて、

各色毎の画像データの同一画素位置の対象画素の比較を行い、前記層構成毎の領域に分け、更に、各色毎の画像データの周辺画素の比較を行い、各色の境界の内側、又は外側の領域を分け、前記印画エネルギーテーブルに基づいて、前記領域に対して、当該層構成に応じた最適な印画エネルギーに変換する印画エネルギー最適化手段を具備することを特徴とする感熱記録装置。

【請求項 3】

前記周辺画素は、前記対象画素の周辺を表す所定サイズの画素であり、前記周辺画素のサイズはプリンタの精度や解像度に応じて変えることを特徴とする請求項 2 に記載の感熱記録装置。

【請求項 4】

前記印画エネルギーテーブルは、更に、各色の境界の内側、又は外側の領域に応じた最適な印画エネルギーを記憶することを特徴とする請求項 2 に記載の感熱記録装置。

【請求項 5】

前記受像シートは、中間転写材料、紙、プラスチックシートのいずれかであることを特

徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の感熱記録装置。

【請求項 6】

コンピュータを請求項 1 または請求項 2 に記載の感熱記録装置として機能させるプログラム。

【請求項 7】

コンピュータを請求項 1 または請求項 2 に記載の感熱記録装置として機能させるプログラムを記録した記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

前述した目的を達成するために第 1 の発明は、サーマルヘッドにより 2 色以上の発色層を有する感熱記録材を用いて、受像シートに印画する感熱記録装置であって、

前記受像シート及び前記感熱記録材の層構成に応じた最適な印画エネルギーを記憶する印画エネルギーテーブルと、画像データを取得し、記憶する取得手段と、前記画像データから、各色毎の画像データを作成する作成手段と、各色毎の画像データの同一画素位置の対象画素の比較を行い、前記層構成毎の領域に分け、前記印画エネルギーテーブルに基づいて、前記領域に対して、当該層構成に応じた最適な印画エネルギーに変換する印画エネルギー最適化手段と、変換された前記画像データを、前記サーマルヘッドに送り、前記受像シートに印画する印画手段と、を具備することを特徴とする感熱記録装置である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、第 1 の発明は、前記印画エネルギー最適化手段に代えて、各色毎の画像データの同一画素位置の対象画素の比較を行い、前記層構成毎の領域に分け、更に、周辺画素の比較を行い、各色の境界の内側、又は外側の領域に分け、前記印画エネルギーテーブルに基づいて、前記領域に対して、当該層構成に応じた最適な印画エネルギーに変換する印画エネルギー最適化手段を具備するものであっても良い。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

第 1 の発明による感熱記録装置は、受像シート及び感熱記録材の層構成に応じた最適な印画エネルギーを記憶する印画エネルギーテーブルを有し、画像データを取得、記憶し、画像データから、各色毎の画像データを作成し、印画エネルギーテーブルに基づいて、各色毎の画像データに対して、当該層構成に応じた最適な印画エネルギーに変換することにより、画像補正処理された画像データを、サーマルヘッドに送り、印画する。